

2024年2月27日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 執 行 役 社 長 C E O 清 明 祐 子
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 プ ラ イ ム)

本日、当社の子会社であるコインチェック株式会社が下記のプレスリリースを発表しましたので、お知らせいたします。

記

米 Circle 社とコインチェック、日本での USDC へのアクセス拡大に向けた提携を発表

以 上

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-3983

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、小森 電話 03-4323-8698

【プレスリリース】

2024年2月27日
コインチェック株式会社

米Circle社とコインチェック、日本でのUSDCへのアクセス拡大に向けた提携を発表



コインチェック株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：蓮尾 聡、以下、コインチェック）とグローバル金融テクノロジーファームであり、USDCを発行・運営するCircle Internet Financial, LLC（本社：米国マサチューセッツ州、共同創業者兼CEO：Jeremy Allaire、以下、Circle社）は、日本市場におけるUSDCへのアクセスの拡大を目的とした提携を行うことをお知らせします。

USDCは、流動性の高い現金および現金同等資産に100%裏付けられているデジタル通貨として、米ドルと1対1で交換することができます（※1）。Circle社が公表する[2023年12月USDCリザーブレポート](#)によると、時価総額は、およそ270億ドル（約4兆円）で、うち240億ドルが市場に流通しています。

※1 一定のステーブルコインは、日本において、2023年6月1日施行の改正資金決済法において電子決済手段として位置付けられ、発行および流通が可能となりました。USDCについては、資金決済法に基づき電子決済手段等取引業者による国内での取扱いが認められることにより電子決済手段として位置付けられます。

USDCの裏付け資金は、保有者保護のためCircle社の事業運営資金と分別管理され、大手金融機関に預託されています。さらに、USDCは累積で12兆ドル以上のオンチェーン取引の実績を持っており、「デジタル・ネイティブ」の価値保蔵手段として、価値単位として、また、決済イノベーションとして日々活用されています。

コインチェックによるUSDCの取扱いは、資金決済法に基づき電子決済手段等取引業の登録を取得することが条件となります。



Working towards listing USDC



暗号資産取引サービスCoincheckは、2014年の提供開始以来、本人確認済み口座数191万口座（2024年1月末現在）のユーザーにご利用いただくプロダクトに成長いたしました。国内No. 1ユーザー数（※2）の暗号資産取引サービスが誇る使いやすいUI・UXやプロダクトの設計思想を、USDCの取扱いにも生かしてゆく所存です。

コインチェックによるUSDCの取扱いが、今後のクリプト関連業界のさらなる発展に資するよう、スピード感をもって、プロダクトのUI・UXのすべてにおいて高い水準で実現することにこだわりながら、このプロジェクトを推進してまいります。

Jeremy Allaire氏（Circle Internet Financial, LLC 共同創業者兼CEO）コメント

コインチェックとの協力関係は日本市場におけるUSDCの安定性と信頼性の構築における基盤となります。コインチェックと協力し、日本におけるデジタル金融の新時代を切り拓くことができることを大変嬉しく思います。

松本 大（コインチェック株式会社 取締役会長／マネックスグループ株式会社 代表執行役会長）コメント

ステーブルトークンのグローバルスタンダードであるUSDCを日本に導入し、ジェレミーとサークルチームと共に、日本の暗号資産市場とブロックチェーンエコシステムをさらに発展させることを大変嬉しく思います。

蓮尾 聡（コインチェック株式会社 代表取締役社長執行役員）コメント

Circle社が発行・運営しているUSDCの取扱い開始に向けて、同社と協働できることを大変嬉しく思っております。国内暗号資産ユーザーのステーブルコイン取扱いへの期待は高いものと認識しており、ステーブルコインは、暗号資産やNFTの売買取引における決済通貨としての使用が見込まれる上、暗号資産の流動性やNFTの売買高の増加に繋がることが期待されま

す。ステーブルコインのなかでも質の高い米ドル建て準備資産に裏付けされ、各国の規制にも準拠するUSDCの取扱いに向けて一步を踏み出せることは、当社ならびに当社のお客様にとって大きな意味を持つものと考えます。

※2 日本国内の暗号資産取引アプリのダウンロード数で5年連続1位を記録しています（期間：2019年1月～2023年12月、データ協力：App Tweak）

- END -

コインチェック株式会社について

コインチェック株式会社は、アプリダウンロード数5年連続「国内No. 1*」の暗号資産取引サービス「[Coincheck](#)」を運営しています。「新しい価値交換を、もっと身近に」をミッションに掲げ、最新のテクノロジーと高度なセキュリティを基盤として、暗号資産やブロックチェーンにより生まれる「新しい価値交換」を身近に感じられるように、より良いサービスの創出を目指しています。

* 対象：国内の暗号資産取引アプリ 期間：2019年1月～2023年12月 データ協力：App Tweak

Circle Internet Financial, LLCについて

Circle社は、さまざまな規模の企業がデジタル通貨とパブリック・ブロックチェーンの機能を活用し、世界中の決済、商取引、金融のアプリケーションの利用を可能にするグローバル金融テクノロジー企業で、USDCとEURCを発行しています。これらのステーブルコインは、インターネット上での流動性が非常に高く、相互運用が可能な、信頼できるプロトコルです。Circle社が提供するオープンで操作性の高いプラットフォームとAPIは、国際的な決済、グローバルにアクセス可能なWeb3アプリの構築、内部財務の管理など、あらゆる組織がインターネット規模のビジネスを簡単に実行できるようサポートします。詳しくは[こちら](#)をご参照ください。

<本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先>

コインチェック株式会社: pr@coincheck.com

Circle Internet Financial, LLC: press@circle.com